

平成 30 年度 大阪府立図書館「出前講習」実施要項

1. 目的

府内図書館員および府立学校教員の情報検索等に関する研修参加の機会を増やし、ニーズに合った研修を提供することで、府内図書館のサービスレベルの向上、学校教員の情報検索等の技術向上に資することを目的とします。

※平成 30 年度から「視覚障がい者への接遇入門」を加えたことにより、「情報検索出前講習」の名称を変更しました。

2. 派遣先および研修対象

- ・派遣先：大阪府内市町村図書館および図書館未設置自治体公民館図書室
：大阪府立学校
- ・研修対象：上記図書館（室）の職員（非常勤含む）、学校教員等

3. 派遣期間

平成 30 年 7 月～平成 31 年 3 月

4. 派遣講師

研修のテーマに応じて、府立中央図書館又は中之島図書館の職員 1～3 名程度を派遣します。
派遣職員数は、講習の参加者数等を勘案して決定します。

5. 派遣回数

府内図書館に対しては原則として同一自治体には 1 回のみ。府立学校に対しては自治体の枠は設けません（全体として 10 回程度の派遣を実施します）。

6. 定員

数名～40 名程度

7. 経費

交通費、謝金ともに不要

8. 派遣条件

- ・実施場所：各市町村図書館および図書館未設置自治体公民館図書室、府立学校の研修室、会議室等。研修室等が無い場合は事務室や閲覧室でも実施可能です。
- ・講師用端末：パワーポイントが使用でき、インターネットへの接続が可能な端末を用意してください（内容によっては端末を使用しない場合もあります）。
大人数の場合は、端末の画面をスクリーン等に投影できるようにしてください。
少人数の場合は、端末を囲んでお話しする事も可能です。
- ・演習：演習の実施を希望する場合は、インターネットに接続可能な演習用端末を可能な範囲で用意してください。

9. 申込方法

別紙申込書に必要事項を記入し、E-mail か FAX でお申込みください。

10. 申込締切

平成 30 年 6 月 8 日（金）まで

11. 内容

基本的なテーマは下記の通りですが、具体的な内容は各図書館の希望を確認した上で決定します。

①レファレンスサービス入門

→レファレンスサービスに必要な基本的知識や技能等についてお話しします。

②インターネットを用いた基礎的な情報検索

→インターネットを活用したレファレンスの注意点や、調査時に役に立つ web サイトについてお話しします。

③ビジネス支援に関する情報検索

→ビジネスに関するレファレンス（「会社情報の調べかた」「業界情報の調べかた」等）の注意点や、調査時に役に立つツールについてお話しします。

④大阪関係の資料に関する情報検索

→地図や写真、人物、団体、行政情報など、大阪について調べるためのツール、そして大阪に関する近世史料を調べる方法についてご案内します。

⑤児童サービスに関するレファレンス

→子どもからの質問や、一般の方からの児童書に関する質問を含めた児童サービス関係のレファレンスに役立つツールをご紹介します。

⑥大阪府立図書館の活用

→府立図書館から市町村の図書館に提供しているサービスや、府立図書館 HP の便利なコンテンツなどをご紹介します。

⑦視覚障がい者への接遇入門

→視覚障がい者等さまざまな障がいに対する接遇の基礎を実習を通して取得し、障がい者サービスの向上をめざします。

⑧府立学校での情報検索

→教員として必要な、生徒自らが調べ学ぶための基本的な知識や技能等についてお話しします。「調べ学習」やアクティブラーニング等でご活用ください。

※ 1 回あたりの所要時間は 90 分程度です（各自治体の要望に応じて調整します）。

※ 府内図書館は①から⑦を選択してください。府立学校は⑧のみ実施いたします。

※ 具体的な実施内容については、基本的にメールや電話等での調整となりますが、必要に応じて実施館での打合せをお願いする場合があります。

12. 派遣先図書館等の決定

依頼状況や各館の実施条件等を考慮し派遣館を選定します。依頼館が多い場合には、個別の調整や抽選等を行うことがあります。6 月中に、派遣可否の連絡をいたします。

申込・問合せ先：

大阪府立中央図書館 協力振興課（担当：門上）

〒577-0011 東大阪市荒本北 1-2-1

TEL：06-6745-9221 FAX：06-6745-9232

E-mail：kikaku@library.pref.osaka.jp